学校番号	T0315

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新編　国語表現」　（大修館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章の論理構造を大切に筆者の主張を的確に読み取る力をつけてください。
たくさんの作品に触れ様々な考え方、見方、感じ方に触れ、自分に置き換えてみることで考えを深め人生を豊かにしてほしいと思います。また、論理的に自分の考えを言葉にする、語彙を豊かに持ち自分の気持ちを的確に表現できるようになってほしいと思います。主体的・意欲的に学習し、積極的に読書を行いましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	言葉と出会う ［教材］ 言葉と表記 整った文を書く	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉遣いや表記に関する知識を広げ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[　書　]:「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 c：・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
	言葉遣いを学ぶ ［教材］ 相手に応じた言葉遣い	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解し、適切に使い分けている。 b[　書　]:「書くこと」において、事象を的確に描写したり説明したりするために、相手に応じた言葉遣いを的確に使い分けている。 c：相手に応じた言葉を使い分けることについて、積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・机間巡視 ・実践ワーク
	伝わりやすい説明とは ［教材］ わかりやすい文を書く 文のつなぎ方	a：自分の思いや考えを多彩に表現するために、接続表現の種類や働きを知り、文章の中で適切に用いている。 b[　書　]:「書くこと」において、自分が書いた文や文章が、読み手にわかりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。また「書くこと」において、読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように、接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。 c：練習問題を解くことで、わかりやすい文にする学習に積極的に取り組もうとしている。また「接続表現クイズ」を解くことをとおして、文と文のつなぎ方に着目した学習に対して積極的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
2	自己のことを伝える ［教材］ 自己紹介ゲーム 言葉のストレッチ体操	a：話し言葉や非言語的表現の特徴と役割について理解を深め、目的や場面に応じた適切な表現を理解している。 b[　話、聞　]:「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、内容を検討している。また「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。 c：　伝え合うことの楽しさを知り、積極的にコミュニケーションに取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・机間巡視 ・実践ワーク
	他者との交流の中で伝え合う ［教材］ 絵や写真を見て書く マイニュース記事を書こう	a：説明の順序や5W1H、比喩を用いた説明など、相手に伝わるように書く文章について理解を深めている。また実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深める。 b[　書　]:「書くこと」において、伝えたい情報を整理し順序立てて、事象を的確に描写・説明するなど、表現のしかたを工夫している。また「書くこと」において、目的や意図	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課

		に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にする。 c:絵や写真また身近なテーマについて、文章で説明することに興味をもち、相手に伝わるように書く練習に意欲的に取り組もうとしている。			題
	小論文について理解する ［教材］ 小論文とは何か	a:小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 b[　書　]:「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c:小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	読み手を意識した論の立て方 ［教材］ 反論を想定して書く	a:小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 b[　書　]:「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c:反論を想定し、説得力を高めた小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	文章に対する意見を持つ ［教材］ 文章を読み取って書く	a:小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 b[　書　]:「書くこと」において、目的や意図に応じて、読み取った文章の要旨から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c:文章から読み取ったことをふまえて小論文を書くことに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題
3	資料を読み取り意見を持つ ［教材］ 統計資料を読み取って書く	a:実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開の仕方などについて理解を深めている。 b[　書　]:「書くこと」において、目的や意図に応じて、読み取った文章の要旨から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 c:統計資料から読み取れることをもとに小論文を書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・パフォーマンス課題	・机間巡視 ・ワークシート ・パフォーマンス課題

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間